



MOTODA は人に親切なバルンサーワイマンを提供します

ホワイトペーパー

元田技研有限公司

ワイマンの機種記号

目次

- 1 . 概要
- 2 . 種別の説明

2. 種別の説明

(1) 駆動機構種別

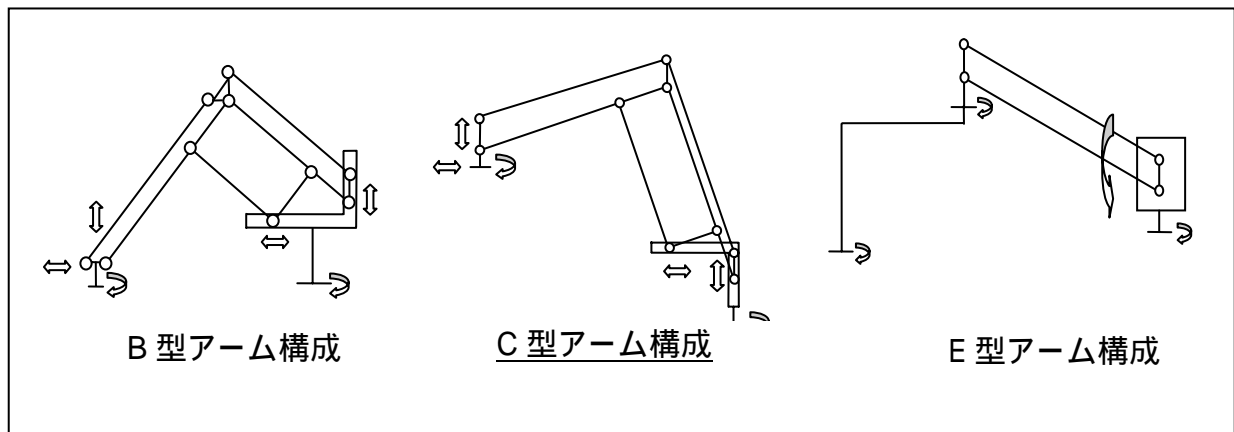
昇降駆動機構は、主な動力伝達機構により下記の種類があります。

- MY ラック & ピニオン機構
- NY チェン & スプロケット機構

(2) アーム機構種別

ワイマンのアーム構造は、下記の種類があります。

- B パンタグラフ機構を採用した垂下形アームを持つ円筒座標型
- C パンタグラフ機構を採用した倒立形アームを持つ円筒座標型
- E 平行リンク機構及び垂直、水平関節型を採用したアームを持つ円筒座標型



(3) 駆動モータ種別

ワイマンの昇降用アクチュエータは、全機種電動機を採用しています。

- T 特殊トルクモータ(開放型)
- S AC サーボモータ(全閉型)

(4) 機能種別

ワイマンの付加機能は下記の種類があります。

- 無記号 単機能機(昇降動作は電動機による。水平動作は人力による)
- H 高速型単機能機(昇降動作速度が高速対応のもの)

* 速度等の仕様に関しては、各機種仕様をご確認ください。

(5) 本体枠番

ワイマンは基準となる吊上荷重(吊上荷重呼び 25であれば250kg)に対して駆動機構部(本体部)は共通となっています。この本体部に最大旋回直径の異なるアームを組み合わせる事によって、ワイマンの形が構成されています。

また、同じ本体枠番でも最大旋回直径によって吊上荷重が異なります。

機体枠番は5から100まで9種類、最大旋回直径は3から6まで4種類あります。機種によっては設定のない組み合わせもありますので、選定の際は必ず仕様書をご確認ください。

(6) 構造種別

機械を構成する部品を改良などの理由で更新することがあり、これらの区分を表しています。メーカー指定となり、お客様からのオーダーに記号が付いていなくても自動的に選定されます。

- A 350T 旋回台使用機(MYシリーズのみ)
- V 特殊仕様機
- G ギャブリセット機(NYシリーズのみ)
- D 駆動付加軸1軸付き
- W アーム部ダブルアーム仕様